

このページは @yagipy の職務経歴を紹介するページです。
最終更新日: 2022/10/16

目次

- 基本情報
- 自己紹介
- 興味
- 職務経歴
 - からくり株式会社 (2019年4月 ~ 在職中)
 - 株式会社taliki (2018年6月 ~ 2019年3月)
 - 株式会社Hatty&Co. (2018年6月 ~ 2018年10月)
- 個人の活動
 - 登壇
 - OSS
 - OSS以外の個人プロジェクト
 - コミュニティ
- 各種リンク

基本情報

氏名	八木橋 拓之
氏名(フリガナ)	ヤギハシ ヒロユキ
生年月日	1998/10/19
性別	男
連絡先	yo@yagipy.me

自己紹介

八木橋拓之(Hiroyuki YAGIHASHI)です。

バックエンドエンジニアとして、主にGo/Node.jsを使用したAPIサーバーやライブラリの開発、AWSを用いたインフラ構築を得意としています。

Reactを使用したWebクライアントの開発、Go/Node.jsの他にRailsを用いたAPIサーバー開発、Androidアプリ開発も実務経験があります。

直近の業務内容は、見積作成、設計、ベースコードの作成、会社単位で導入事例のない技術の検証と実装を行いつつ、他メンバーのサポートをするというのがメインになります。

サポートは主にレビューやペアプロ等を通して、設計意図の共有やメンバーが設計に沿った実装を行えるようにしています。

上記をWebフロントとバックエンド両方とも行っていましたが、2022/03くらいからWebフロントは全体のレビューをするのみになり、バックエンドを中心に行っています。

興味

より多くのユーザーや開発者が使用しているサービスやライブラリを書くことに興味があります。

多くのユーザーが使用している際に起きる技術的な問題は情報が少なく、よりチャレンジングな問題に取り組める可

能性が高いと考えています。

担当領域の広さに比例してやる気が高まる傾向があります。

幅広い領域を担当することで、より全体最適な意思決定を行える可能性が高まると考えています。

新しい技術に触ることが好きです。

新しい技術を使用することによって、今までは極めて大変だった実装が簡単に実装できることや開発者体験が良くなることが多く、そこに楽しんでいます。

現在興味のある技術領域は下記になります。

- 分散システム
- コンパイラ(主にメモリ管理)
- Go
- Rust
- Web Assembly
- Web標準

職務経歴

からくり株式会社 (2019年4月～在職中)

2019年4月に新卒入社。

テックリード(Webフロントエンド/バックエンド)、教育グループリーダー、ソフトウェアエンジニアを担当しています。

テックリードとして (2021年4月～在職中)

Webフロントエンド/バックエンドに関する見積作成や設計、技術選定、レビュー、ドキュメンテーションを行いました。

ただ、テックリード業のための工数が毎月あるわけではなく、必要なタイミングで(新規開発立ち上げの際や新しい技術を検証/導入する際など)工数をもらって行っています。

主な実績は**ソフトウェアエンジニア**としてという項目内の各プロジェクトごとにある**利用技術や技術選定に関する思考と行動**の項目に書いています。

教育グループリーダーとして (2020年9月～在職中)

教育グループでは、会社レベルでの教育に関する施策の立案や実行を担当しました。(メンバー数最大4名)

エンジニア評価制度に関しても作成しました。

施策の立案や実行の過程で、「学習する組織」や「リファクタリング・ウェットウェア」、「成人発達理論による能力の成長」という本を読み、体系的な能力開発に関する知識を得ることができました。

主に行った施策は下記になります。

- KGI/KPIの立案・作成・運用
- エンジニア評価制度(コンピテンシーマトリクス)の立案・作成・運用
- エンジニアメンターシップ制度の立案・作成・実施・運用
- 研修制度のブラッシュアップ
- テックリードによる塾形式の勉強会の立案・実施
- ライブラリ/設計比較検討会の立案・実施

ソフトウェアエンジニアとして (2019年4月～在職中)

プロジェクトは抜粋しています。

各プロジェクトの項目は**プロジェクト概要と担当領域、役割、担当工程、主な使用技術、主な担当業務**で構成されていますが、リードエンジニアを担当したプロジェクトのみ**利用技術や技術選定に関する思考と行動**を追加しています。

プロジェクトの網羅性は下記ブログ記事の方が高いですが、このページの方が各プロジェクトをより詳細に書いています。

[2021年の詳細](#)

[2020年の詳細](#)

オンライン診療アプリ

参画期間	2021/11~現在
担当工程	要件定義、設計、実装、テスト
役割	Webフロントエンド/バックエンドのリードエンジニア Webフロントエンド/バックエンドのプロジェクトマネジメント(メンバー数最大6名)
主な使用技術	フロントエンド: TypeScript、React、vite、Chakra UI バックエンド: Go、gqlgen、ent インフラ: AWS、ECS、Fargate、SNS、SES、Aurora(MySQL互換)、CloudFront、Route53、ALB その他: GitHub Actions、GMOPayment、Twilio、OMRON connect Cloud

- ▶ プロジェクト概要と担当領域
- ▶ 主な担当業務
- ▶ 利用技術や技術選定に関する思考と行動

工事現場での無傷事故報告アプリ

参画期間	2021/06~現在
担当工程	要件定義、設計、実装、テスト
役割	Webフロントエンド/バックエンドのリードエンジニア Webフロントエンド/バックエンドのプロジェクトマネジメント(メンバー数最大5名)
主な使用技術	フロントエンド: TypeScript、React、Next.js、Recoil、TailwindCSS バックエンド: gRPC、Go、grpc-gateway、Ruby、guard インフラ: AWS、ECS、Fargate、SNS、Aurora(MySQL互換)、CloudFront、Route53、ALB その他: GitHub Actions

- ▶ Details

認証認可基盤システム

参画期間	2020/10~現在
担当工程	要件定義、設計、実装、テスト
役割	Webフロントエンド/バックエンドのリードエンジニア Webフロントエンド/バックエンドのプロジェクトマネジメント(メンバー数最大2名)
主な使用技術	フロントエンド: TypeScript、React、Next.js、Recoil、TailwindCSS バックエンド: JavaScript、TypeScript、prisma、ldapjs、samba-client、sequelize、Serverless Framework

	インフラ: AWS、Lambda、API Gateway、EC2、RDS、RDS Proxy その他: GitHub Actions
--	---

▶ Details

宿泊者管理サービス

参画期間	2020/6~2020/9
担当工程	要件定義、設計、実装、テスト
役割	Webフロントエンド/バックエンドのリードエンジニア
主な使用技術	フロントエンド: TypeScript、React、Next.js、Redux、Redux Saga、Apollo Client バックエンド: Ruby、Ruby on Rails、graphql-ruby、capistrano インフラ: Terraform、AWS、EC2、RDS、ALB、S3、CloudFront その他: GitHub Actions

▶ Details

大手ハウスメーカー顧客管理サービス

参画期間	2020/2~2020/6
担当工程	要件定義、設計、実装、テスト
役割	Webフロントエンド/バックエンドエンジニア
主な使用技術	フロントエンド: TypeScript、React、crate-react-app、Redux、react-pdf、react-table バックエンド: Ruby、Ruby on Rails、graphql-ruby、capistrano その他: GitHub Actions、Circle CI、Ansible

▶ Details

大手メガネメーカー店舗向けサービス

参画期間	2019/6~2020/9
担当工程	設計、実装、テスト
役割	バックエンドエンジニア Androidエンジニア
主な使用技術	Android: Java、Android、Dagger、RxJava バックエンド: Ruby、Ruby on Rails、graphql-ruby、capistrano その他: GitHub Actions、Circle CI、Ansible

▶ Details

株式会社taliki (2018年6月 ~ 2019年3月)

インターンとして参画、インフラエンジニアを担当しました。

▶ Details

株式会社Hatty&Co. (2018年6月 ~ 2018年10月)

1人目のエンジニアとして参画、CTOを担当しました。

► Details

個人の活動

登壇

- What is Soft Memory Limit?@[Go 1.19 Release Party](#)
 - [登壇資料](#)
 - [ブログ記事](#)
- Building markdown editor using Rust's parser@[JS Conf JP 2021](#)
 - [登壇資料](#)
 - [ブログ記事](#)
- OSSに貢献した話と社内での取り組みについて@[技育祭2021](#)
 - [登壇資料](#)
 - [ブログ記事](#)
- 簡易的な推薦機能を実装する@社内LT
 - [登壇資料](#)
- Git/GitHub oneliner command@社内LT
 - [登壇資料](#)

OSS

Owner - 私自身が作成し運用しているOSSになります

Maintainer - リポジトリに対するWrite権限を持っているOSSになります

Contributor - コントリビュートしたことがあるOSSになります(ここでは私自身が作成したPRがマージされたことのあるOSSに限定しています)

- Owner - [maintidx](#)
 - maintainability indexを計測するために作成した静的解析ツールです
 - GitHub Starを60以上獲得しています
 - 詳しくは[こちら](#)
- Owner - [chameleon editor](#)
 - HTML、スライド、マインドマップに描画可能なマークダウンエディタです
 - マークダウンパーサーはRustとwasmを使用しています
 - 詳しくは[こちら](#)
- Owner - [blog](#)
 - Next.js使用、TailwindCSS使用、PWA対応、AMP対応、OGP画像の自動生成等を行っています
 - 詳しくは[こちら](#)
- Maintainer - [golangci-lint](#)
 - Goの静的解析ツールをまとめて実行してくれるツールです
 - [maintidx](#)を追加する実装をしました
- Contributor - [go-gimei](#)
 - レースコンディションを回避する実装をしました
- Contributor - [Node.js](#)
 - fsPromise.writeFileのdata引数としてasync iteratorsをサポートする実装をしました
 - 詳しくは[こちら](#)
- Contributor - [DroidKaigi conference app 2021](#)
 - ダークモードの対応や軽微な修正を行いました

OSS以外の個人プロジェクト

- [runlive](#)
 - 事業化を目指しており、現在ソースコードはプライベートで開発しています
 - 複数言語が実行可能なプレイグラウンドです
 - 現在はPythonのみサポートしています
 - WebRTCを使用したリアルタイムに変更が反映されるコラボレーション機能、wasmを使用したWeb完結でのソースコード実行機能、ソースコードのシェア機能があります
 - 今後はデプロイ機能やアカウント管理機能も追加する予定です

コミュニティ

- トレーニー - [SecHack365](#)
 - [SecHack365](#)という、セキュリティイノベーター人材育成のためにNICTが主催しているプログラムに参加しています
 - 2022年度のトレーニーとして参加しています
 - RustとLLVMを使用して、プログラミング言語を作成しています
 - 所有権付き参照カウントという、特徴的なメモリ管理機能を実装しています
- Staff - [Go Conference](#)
 - [2022 Spring](#) から運営のお手伝いをしています

各種リンク

- [GitHub](#)
- [Twitter](#)
- [Blog](#)
- [SpeakerDeck](#)